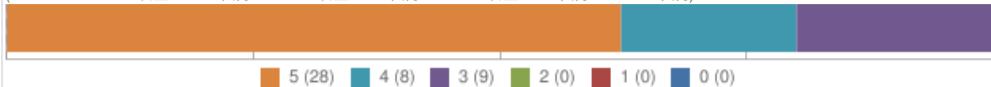


授業アンケート 2015年度 前期

コマ、学部	水3 昼間人間科学	全データ数	45
科目名	科学の社会史	7割出席データ数	45
担当教員名	田中 浩朗	出席率未回答数	0
		7割出席割合	100.0

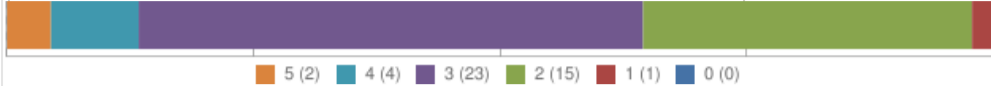
問1. あなたのこの授業への出席率はどの程度でしたか。

(5:100% 4:90%以上100%未満 3:70%以上90%未満 2:50%以上70%未満 1:50%未満)



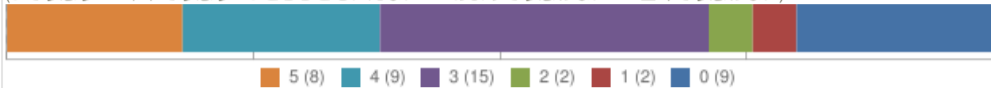
問2. この授業について、予習・復習や課題など、今まで授業時間外に取り組んだ学習時間は、1週間あたり平均してどの程度でしたか。

(5:2時間以上 4:1時間以上2時間未満 3:30分以上1時間未満 2:30分未満 1:全くしなかった)



問3. あなたは、シラバスを参照し、科目選択や予習・復習に役立てましたか。

(5:そう思う 4:ややそう思う 3:どちらともいえない 2:あまりそう思わない 1:全くそう思わない)



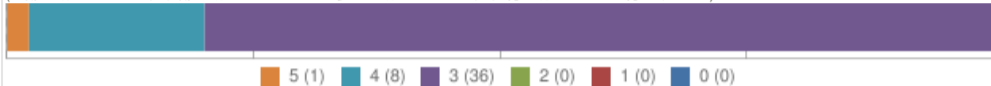
問4. 授業内容は、おおむねシラバスに書かれていた通りでしたか。

(5:そう思う 4:ややそう思う 3:どちらともいえない 2:あまりそう思わない 1:全くそう思わない 0:読んでいない、もしくは覚えていない)



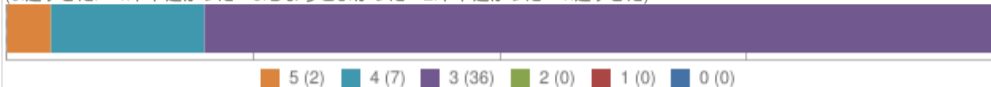
問5. 授業内容の難易度はあなたに合っていましたか。

(5:難しかった 4:やや難しかった 3:ちょうどよかった 2:やや易しかった 1:易しすぎた)



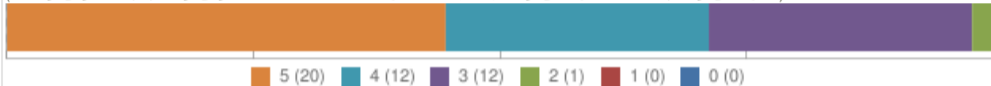
問6. 授業の進度はあなたに合っていましたか。

(5:速すぎた 4:やや速かった 3:ちょうどよかった 2:やや遅かった 1:遅すぎた)



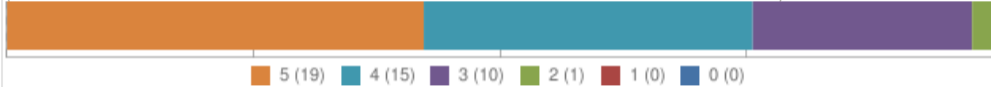
問7. 話し方（声量やスピードなど）は聞き取りやすかったですか。

(5:そう思う 4:ややそう思う 3:どちらともいえない 2:あまりそう思わない 1:全くそう思わない)



問8. 専門知識や用語の説明は分かりやすかったですか。

(5:そう思う 4:ややそう思う 3:どちらともいえない 2:あまりそう思わない 1:全くそう思わない)



問9. 板書やスライド、視聴覚教材などは、授業の理解を助けるものでしたか。

(5:そう思う 4:ややそう思う 3:どちらともいえない 2:あまりそう思わない 1:全くそう思わない)



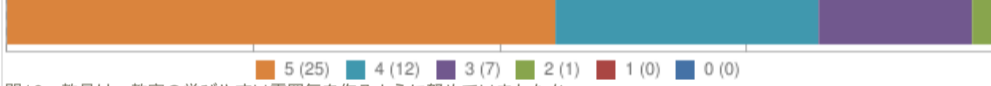
問10. 教科書や配布資料（デジタルコンテンツを含む）は役に立ちましたか。

(5:そう思う 4:ややそう思う 3:どちらともいえない 2:あまりそう思わない 1:全くそう思わない)



問11. 教員は授業に意欲的に取り組み、指導は熱心でしたか。

(5:そう思う 4:ややそう思う 3:どちらともいえない 2:あまりそう思わない 1:全くそう思わない)



問12. 教員は、教室の学びやすい雰囲気を作るように努めていましたか。

(5:そう思う 4:ややそう思う 3:どちらともいえない 2:あまりそう思わない 1:全くそう思わない)



問13. この科目の内容について、興味と関心が深まりましたか。

(5:そう思う 4:ややそう思う 3:どちらともいえない 2:あまりそう思わない 1:全くそう思わない)



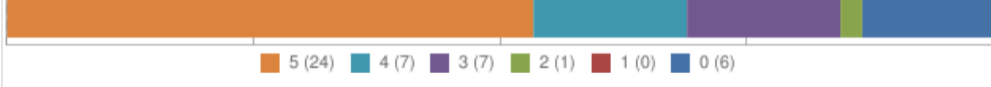
問14.

(5:そう思う 4:ややそう思う 3:どちらともいえない 2:あまりそう思わない 1:全くそう思わない)



問15.

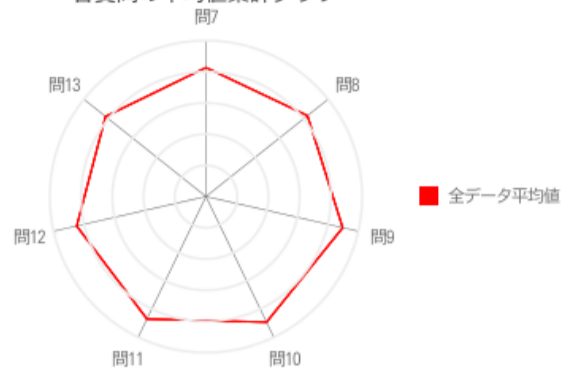
(5:そう思う 4:ややそう思う 3:どちらともいえない 2:あまりそう思わない 1:全くそう思わない)



各質問の平均値集計

	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9	問10	問11	問12	問13
問	学習時間	シラバス	授業内容	難易度	進度	話し方	用語	板書	資料の適切	指導の熱心さ	雰囲気	興味・関心
全データ平均	2.80	3.53	4.33	3.22	3.24	4.13	4.16	4.49	4.47	4.36	4.24	4.11
7割出席平均	2.80	3.53	4.33	3.22	3.24	4.13	4.16	4.49	4.47	4.36	4.24	4.11

各質問の平均値集計グラフ



所見票

授業アンケート集計結果について

1. 授業アンケートの集計結果について
授業の難易度および進度については、「ちょうど良かった」という3の回答が一番多く（ともに80%）、特に問題ないと考えられます。

授業の仕方に関する問7から問12までについては、5段階評価の平均値が4.1?4.5と、それほど悪くはない評価を得ておりますが、同じ科目の他クラス（4.4?4.9くらい）と比べると、少し評価が低くなっています。特に、問7の話し方の聞き取りやすさ（4.1）や問8の説明の分かりやすさ（4.2）が他クラスに比べて低くなっていることが目立ちます。基本的にどのクラスでも同じ話し方、同じ説明をしていますので、このクラス間の評価の差は、クラスの差に起因すると考えられます。このクラスの特徴の一つは、他クラスに比べて受講者が多いことです。一般的に、クラス規模が大きいほど、授業アンケートの評価が低めになる傾向がありますが、このクラスでも多くの項目でその傾向が見られます。その理由は、受講者が多いほど、受講にそれほど熱心ではない学生が含まれる可能性が高まるということです。このクラスの場合も、授業時間外の学習時間が他クラスに比べて短いことからそのことが窺えます。受講に積極的でないことは、受講者の多くが教室の後ろの方に固まって座っていることから窺えます。いくらマイクを使っているとはいえ、遠くで話している人の説明は聞こえにくく、分かりにくいと感じられるのではないのでしょうか。私には、話し方や説明についての評価が他クラスよりも低いことの理由として、教員の話を積極的に聞こうとしない受講態度の問題があるように感じています。

昨年度前期の同じ曜日時限に担当した「科学の社会史」の授業アンケート結果と比較すると、多くの項目で評価が上がっていますが、特に、総合的な評価と見なすことのできる興味関心の深まりについては、平均値が3.9から4.1に上昇しました。また、自由設定した問14「あなたは、この授業によって、大学生らしい『主体的な学び』が実現できたと思いますか」については、3.7から3.9に、同じく自由設定した問15「あなたは、この授業を履修して良かったと思いますか」については、3.9から4.4に上昇しました。昨年度より履修者数が減っているため（147名 66名）、これを単純に授業改善の効果と見なすことはできないかもしれません。

2. 自由記述欄の回答について

良かった点としては、「授業中にツイートしていくというのが新鮮で面白かった」「SNSを通して様々な意見を聞けた」「普段なら寝そうな内容でも、SNSのおかげで起きて講義を聞いていられた」など、授業SNSの利用に関する回答が多かったです。講義内容にかかわる回答としては、「普通にしていたら知らなかった科学の時の流れを学べた」などがありました。

このクラスでは、改善した方がよい点については、「授業中にしゃべっている集団がたいへん迷惑。具体的な罰則をつけてもいいのでは?」という回答がありました。授業中の私語については、気づけば注意していたつもりですが、後ろの方に座っている受講者の私語には気づかないこともあったと思います。

毎回、授業冒頭で前回の課題の紹介をするのですが、それについて、「授業の発表（課題の紹介?）がかたよすぎない傾向がある。良い文章を書いても前回（全然?）当たらない人もいる」という回答がありました。学期の最初の方で説明しましたが、授業で紹介するのは、次の5つの条件をクリアしたものの中から選ばれます。たとえ内容的に良いものでも、その条件を満たしていないために紹介されない場合があります。その条件とは、1.自分の考えが明確に書かれている; 2.自分の言葉で書かれている; 3.文章が分かりやすい; 4.書かれていることの実実に誤りがない（あるいはあっても軽微である）; 5.授業で紹介するのに適度な長さである、というものです。これらの条件を満たす課題はそれほど多くないのが現状で、そのため紹介されている人が偏っているように見えることはあると思います。また、何が「良い」とかということは、人によって判断が違うのが普通ですので、受講者のみなさんが「良い」と思っても私は「良い」と思わない場合もあります。その辺のことも考慮して、紹介されたことよって得られる点数はボーナス点とし、それが獲得できなくても100点まで取れるように点数配分を設定しました。

「スライドなど、授業の教材は見やすくして良いのですが、コメントを書き込む分、先生の話はもう少しゆっくりと聞きたかったです」という回答もありました。講義を聴くことと授業SNSへの読み書きを同時にうまくできる人ばかりではないということを考慮する必要があると思いました。

3. 今後の授業改善に向けて

受講者が後ろの方に固まって座っていることが様々な問題の原因になっているような気がします。そこで、今後は指定席制にして、確実に前の方に座ってもらうようにすることを検討したいと思います。

また、今学期は授業中に必ず書き込みをしないと十分な点数が得られないようにしましたが、その条件を緩和し、授業後に書き込むことで授業中の書き込みを挽回できるような方式に変更したいと思います。

さらに、授業中に行ったグローバル化対応に関するアンケートで、専門用語等に英訳を添えることや英語のビデオ（日本語字幕付き）を観ることについて肯定的な回答が多かったので、今後の授業で少しずつ取り入れる努力をしていきたいです。